

第55代会長 澤邑 重夫  
第55代幹事 古知屋光洋



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2015年4月23日(木) 第2670回例会 天候:晴れ 司会:大箭剛久会員 No. 39

\*\*\*茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱「手に手つないで」
- ◇3分間スピーチ 中山富貴子君
- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告
- ◇委員会報告 俳句同好会 他
- ◇卓話 イニシエーションスピーチ 木村信一君・品田和也君



◎幹事報告

◇ガバナー事務所より  
\*クラブ幹事・クラブ事務局研修の案内 ・5/23(土) 13:30~16:00 ・アイクロス湘南7階「研修室」  
\*2015~2016年度 クラブ幹事・クラブ事務局研修会 事前アンケート

◇AMDA社会開発機構より「AMDA MINDS Newsletter Apr 2015」

◇タウンニュース

◎会報 着 鎌倉中央・寒川

◎委員会報告

地区大会実行委員会 [加藤会員]: 5/14 例会後、実行委員会開催。9/17 より台北旅行計画の告知

親睦 [岩澤会員]: 5/28 (木) 親睦バス旅行 (富岡製糸工場) への参加促進

俳句同好会 [小澤会員]: 会員募集

地区研修・協議会報告 [大森会長エレクト]

古知屋光洋君 木村さん、品田さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

伊藤留治君 中山さん、スピーチ楽しみです。

田中賢三君 木村さん、品田さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。4/19 地区協お世話になりました。4/16 吉池でのフォーラム楽しかったです。加藤さん、昨日は中国事情のお話を難うございました。

加藤 寛君 木村さん、品田さん、スピーチ楽しみにしています。地区協参加の皆様、御苦労様でした。

中山富貴子君 新緑がすてきな季節になりました。木村さん、品田さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

下里洋一君 春ですね。いろいろ出席できなくてごめんなさい。

大森久巳男君 中山様、木村様、品田様スピーチ楽しみです。宜しくお祈いします。

吉田恵子君 土曜日より連休が始まると聞いてびっくりしております。木村さん、品田さん、卓話楽しみにしております。

水嶋 聡君 皆様に幸有れ!

河本啓伸君 天才ミュージシャンのライブがよいよ明後日に迫りました。本人の歌唱と楽器演奏以外の準備は万全です。来られる方は様々な覚悟をしてからお越し下さい。

大箭剛久君 娘のたつでの依頼で、7月9日に市民文化会館で開催される落語三人会のチケットをGET。私の方が楽しみです。

杉本行廣君 奉仕活動の一石はスマイルから...。活動源資は皆様の暖かい気持ちが集まって力となります。次年度研修担当。

大木 暁君 木村さん、品田さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

加瀬義明君 吉池での一泊フォーラム楽しかったです。地区協、勉強になりました。木村さん品田さん、イニシエーションスピーチ宜しくお祈いします。

[本日 16 件、25,000 円です]



委員会報告。左から加藤・岩澤・小澤・大森の各会員

スマイル報告 加瀬義明会員

堀口昌信様 (茅ヶ崎中央RC) 連続でお世話になります。これで約一ヶ月寿命が延びるはず。いささか獲らぬ狸の皮算用っぽくなり、ロータリーセス芯からは大きく外れ、お恥ずかしいかぎりです。

小澤耕一君 本日無事満87歳の誕生日を迎えることが出来ました。健康の1つの要素であるRCと会員諸兄姉に感謝申し上げます。

◎出席報告 半田朋子会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
4/23	2670	45	43	31	8	4	90.70%	
4/9	2668	45	39+4	39	1+0	3	93.02%	<b>93.02%</b>

卓話 イニシエーションスピーチ

<木村信一君> 2014年11月入会

生まれも育ちも茅ヶ崎です。いたずらな幼少時代でしたが、それでもサッカーと出会い、小学3年から中学3年まで、プロのなかった当時、ブラジルに行ってプロになるんだと本気で思っていました。もう一つ好きなのはうずらの卵でした。どのくらいうずらの卵が好きかというと、母親と中華料理屋に入る時、ショーケースで中華丼にはうずらの卵が乗っているのを見て注文したら、うずらの卵が乗っていませんでした。母親が私がうずらの卵が好きなのを知っていたものですから、お店の人に掛け合ってくれて「うずらの卵が食べたくて注文したのに乗っていなかった」と言うと、店の人が「ごめんね、ボク」と言って乗せてくれたというくらい、うずらの卵が好きだったんですね。そしてある日、小学校の給食でついにうずらの卵が出たんですね。それで嘔まずに、ずっと次の授業も口に入れたまま過ごしました。ところが、その次の授業が大好きなサッカーで、思わず一生懸命になって、うずらの卵をポロッと口から落としてしまったんですね。それで食べられなくなってしまい、「好きなものは早く食べるべきだ」とその時考えるようになりました。

高1でサッカーを辞めてしまい、遊び呆けていました。朝はパチンコ屋に行ったあとに学校に行くような生活でした。夏休みは、朝パチンコ屋のあと、江の島に行って、藤沢にあったグリーンサウナにパチンコで儲けたお金で泊まっていました。1か月くらい家に帰らない生活をしていました。

そうこうしているうちに、高校卒業が近づいて、何か手に職をつけようと思って、東京中野にある調理の専門学校に入りました。そこで調理師になるはずだったのですが、高校の終り頃からお笑いも面白いなと思っていて、専門学校の卒業直前、お笑い芸人になろうと思って、ちょうど湘南ナンバーが出来る年だったので、地元の友だちと「湘南ナンバー」というコンビを組みましたが、すぐに諦めました。

それで就職する際には、自分で出来る仕事で独立を目指そうと思って、それならクロス屋かエアコン屋ということになって、エアコンの道に入りました。今から20年前に辻堂にあるダイキンのエアコンを扱っている電気屋で2年ほど勉強させて頂きました。そこは工事中心の会社でしたので、修理はメーカーサービスを呼んでいましたが、私は修理の勉強もしたいと社長に言って、許可をもらい、休みの日にはメーカーサービスに無給でついていくようになりました。また、その後もっと大きな施設のエアコンを扱うところに移動させてもらいました。ひじょうに厳しい親方で、朝の5時起きで、帰って来るのは夜10時。毎日運転手として、水戸や日立といった遠い場所まで行き、帰ってきたら材料屋さんを車をつけて、翌日の資材を積んで、行く場所を地図で調べて、段取りをすることを日々繰り返していました。2年間毎日怒られて過ごしましたが、何とかやる事が出来て、今に至ります。

これまでに手掛けた空調設備としては、新江の島水族館、富士スピードウェイは新築の時から携わっております。その他この近辺ですと、アズビルさん、チタニウムさん、大磯研究センター、新しく出来た辻堂の徳州会病院なんかの空調工事をやらせて頂きました。現在、従業員7名と事務員1名でやっています。こんな私ですが、澤邑会長と古知屋幹事がロータリークラブに入らないかと誘って下さいました。そして、皆さんにも温かく迎えて頂き、話をする機会も与えて頂き、感謝致します。これからもよろしくお願い致します。



木村信一君

<品田和也君> 2015年2月入会

今年2月に入会させて頂いた品田と申します。私は現在、寒川町の倉見でペンキ屋を営んでおります。住まいも会社も倉見にございます。まず、家族を紹介して下さい。妻は40歳。兵庫県の加古川からやってまいりました。長女中学3年生、長男小学6年生、次女小学5年生、三女年中の6人家族でひとつ屋根の下、暮らしています。

私は3つ上の兄と両親とで寒川町で暮らし始めました。両親は食堂を経営していました。場所は寒川図書館・寒川霊苑の近くでした。現在はその建物も解体されて、ございません。小さな頃は隣にあったミンという喫茶店でインベーダーゲームをよくやっていました。そして私が小学校1年生の時に両親の都合で厚木市の船子に引っ越し、私が28歳になるまで厚木市で生活していました。29歳で寒川に戻り、結婚、そして塗装業で開業・独立致しました。

私は中学卒業後、高校へは行かず、就職致しました。最初はプレスの工場作業員でした。そこでは、給湯機のカバーをつける仕事などをしていました。18歳で退職し、兄の会社を手伝うことになりました。兄の営む品田塗装では、まず足場組みを覚えさせました。そして、壁の塗り方・屋根の塗り方などを覚え、2年の修業を経て現場責任者になることが出来ました。しかし、いつまでも身内の会社には経験豊かな職人にはなれないと思い、退職し、厚木にある別のペンキ屋さんに行くことになりました。

28歳の時に独立しました。初めは軽ワゴンに乗って、いろいろなペンキ屋さんの手伝いに行っていました。29歳の時に妻や子供をマイカーに乗せ、土曜日の夜中に茅ヶ崎・藤沢・海老名・横浜といった新聞配達屋さんに行き、折込広告だけを100円で売ってもらい、それを読んで、ペンキの仕事がありそうな会社に営業の電話を掛けて、どうか一般住宅の塗り替え工事を請け負っている会社と付き合いが出来るようになり、少しずつ会社が軌道に乗り始めました。いつしか、神奈川県知事の許可を得て、神奈川県の入札に参加するようになりました。そして、私が36歳の時、辻堂にある高砂歩道橋の塗り替え工事を落札することが出来ました。その契約後のことですが、私は公共工事は着工金があり、中間出来高請求があり、お金には困らないと聞いていましたが、新規入札契約施工店は工事費の1割を保障会社に取れないと、着工金どころか、中間請求も出来ないことを知り、1割に相当する55万円を慌てて準備した記憶がございます。

昨年3月、兄が病気で亡くなりました。兄は水嶋企画様のリフォーム事業部でたいへんお世話になっていました。落ち込んでいた私に、水嶋社長が「おい和也、兄貴にしてやれなかったことを、今度はお前にしてやる。俺について来い」と言って下さり、それで本日茅ヶ崎ロータリークラブの皆様にご挨拶することが出来ました。感謝しております。今後ともよろしくお願い致します。



品田和也君